

1 課題名 高度回遊性魚類調査  
(国際資源対策推進委託事業日本周辺国際資源調査)

2 区分 受託

3 期間 平成18年度～

4 担当 資源海洋部(武田保幸・御所豊穂)

5 目的

日本周辺における国際魚類資源の安定的な利用確保のため、科学的データを整備する。本事業は(独)水産総合研究センターからの再委託を受け、遠洋水産研究所を中心に全国的な組織で実施されている。この内、本県はカツオ、マグロ類、カジキ類、サメ類の水揚状況や尾叉長組成、体長-体重関係等の調査を行った。

6 成果の要約

1) 試験の方法

カツオについては、ひき縄漁での水揚量が多い和歌山東漁業協同組合串本本所(以下、串本市場)、和歌山南漁業協同組合すさみ支所(以下、すさみ市場)、和歌山南漁業協同組合田辺本所(以下、田辺市場)の伝票を整理し、水揚量調査を実施した(以下、これら3市場を主要3港と略記する)。また、串本市場では、ひき縄漁で漁獲されたカツオの体長を測定した。

マグロ・カジキ類については、指定港である勝浦漁業協同組合(以下、勝浦市場)の伝票を整理し、水揚量調査を実施した。また、まぐろはえ縄漁で漁獲されたマグロ・カジキ類の体長と体重を測定した。なお、体重については、勝浦漁業協同組合職員による測定値を採用した。

2) 成果の概要

ア カツオ漁況(図1)

主要3港における2009年のカツオ水揚量は、1～2月は166トンでデータの整っている1981年以降では3位と好漁であったものの、盛漁期の3～5月は398トンで、1981年以降ではワースト3位と低調で推移した。一方、8～12月は135トンとデータの整っている1992年以降1位であり、当歳魚が漁獲の主体であった。

イ マグロ類漁況(図2)

勝浦市場におけるクロマグロ(成魚)の年間水揚量は、2001年以降増加傾向となり、2005年が436.5トン(前年に比べ119.8トン増加)で近年では最高となったものの、2006年は162.1トンに激減し、2007年211.7トン、2008年117.1トン、2009年52.5トンと4年連続で低水準が続いている。2009年の年間水揚量は、前年を大きく下回った。

キハダ(キハダ+メジ)の年間水揚量は、1998年以降減少傾向となり、2009年は1,326.4トンと前年に比べ289.4トン減少した。月別には、中南船、南方船の水揚げが集中する6～8月に多かった。

メバチ(メバチ+ダル)の年間水揚量は、近年1,500トン前後で比較的安定していたが、2007年以降減少傾向が続いている。2009年は998.2トン(前年に比べ237.7トン減少)であった。1～3月、8月、11～12月に多く水揚げされた。

ビンナガの水揚量は、1998年以降2008年まで漸減傾向にあったが、2009年は7,585.4トン(前年に比べ1,558.7トン増加)とやや持ち直した。

ウ カジキ類漁況(図3)

カジキ類のうち水揚量の最も多い魚種はクロカジキで、続いてメカジキ、マカジキとなっており、この3種で水揚量の大部分を占めている。また、この3種は周年水揚され、クロカジキが夏～秋季、メカジキが冬～春季、マカジキが春季を中心に多く水揚されている。

メカジキの水揚量は、2009年は263.6トン(前年に比べて1.9トン増加)であった。マカジキは120.3トン(前年に比べて19.9トン減少)、クロカジキは、570.7トン(前年に比べて6.5トン増加)、シロカジキは、3.8トン(前年に比べて0.1トン増加)、バショウカジキは、2.1トン(前年に比べて1.1トン増加)と、マカジキのみが減少した。フウライカジキは、あまり水揚されることがなく、0～0.5トン前後の範囲で推移している。

7 成果の取り扱い

1) 成果の普及

成果報告会、市場等において、はえ縄、ひき縄漁業者に水揚状況等を説明した。また、各種データは遠洋水産研究所および日本エヌ・ユー・エス株式会社へ送付した。

2) 成果の発表

平成21年度日本周辺国際魚類資源調査委託事業報告書、平成21年カツオ資源会議報告書、平成21年度ビンナガ資源来遊動向検討会報告書

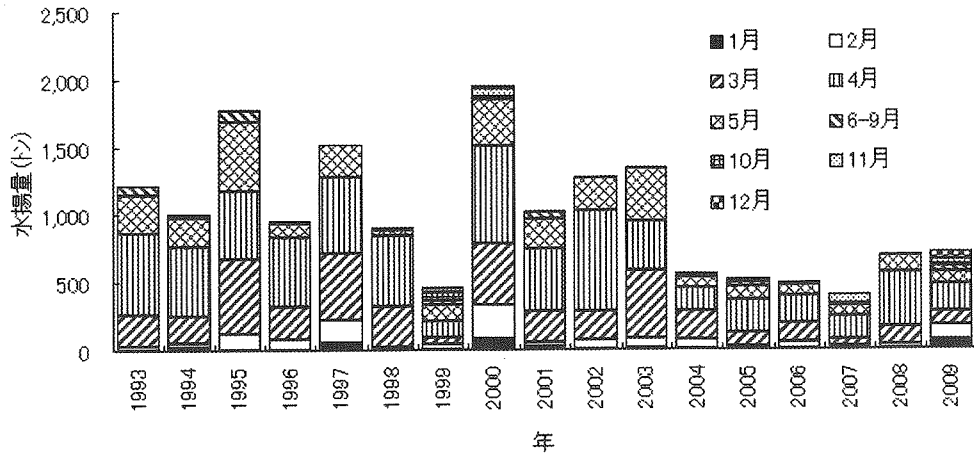


図1 ひき縄による主要3港のカツオ月別水揚量の経年変化(串本・すさみ・田辺市場計)

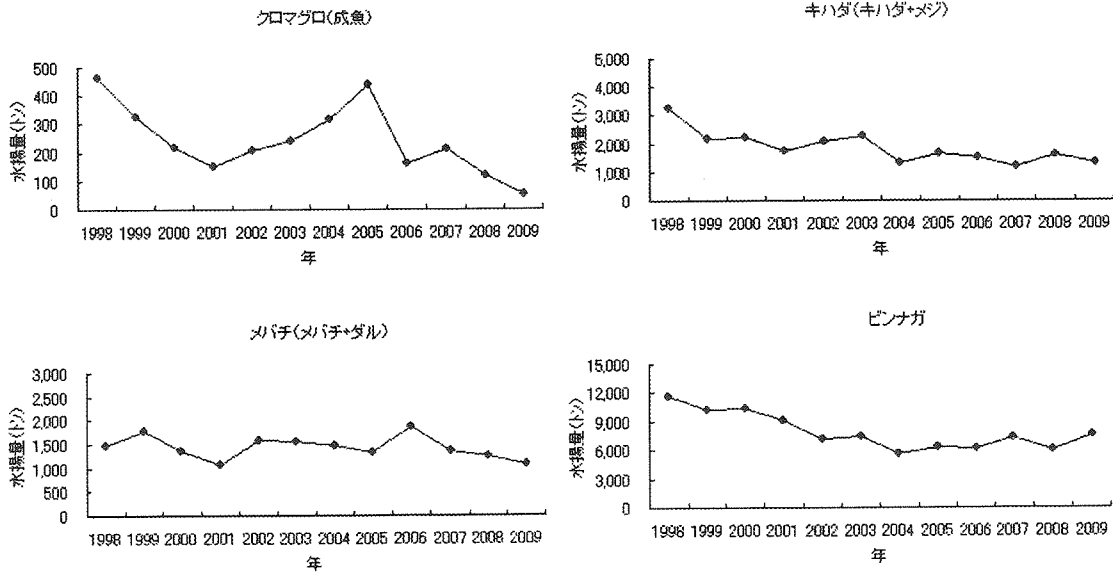


図2 マグロ類の水揚げ量の経年変化(勝浦市場、近海+沿岸まぐろはえ縄・その他のまぐろはえ縄)

表1 マグロ類の月別水揚量(勝浦市場、2009年)

市場	漁業種	コード	魚種	銘柄	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
勝浦	近海+沿岸 まぐろはえ縄	1	クロマダロ	マグロ	805	1,342	6,069	20,928	11,368	11,142	155	120	156	0	0	412	52,537
			(成魚)														
	その他の はえ縄 (L2・L3・L4)	2	キハダ	キハダ	59,231	98,300	185,031	94,951	65,099	131,058	172,973	256,678	75,498	58,717	85,323	26,340	1,271,139
			メジ	メジ	7,297	9,249	13,189	2,616	2,212	4,180	1,456	2,525	1,187	1,761	4,245	5,312	55,215
			メバチ	メバチ	114,063	86,860	95,363	54,814	62,852	64,244	47,226	92,089	47,847	48,827	91,272	177,977	989,244
5	ダル	ダル	17,175	9,846	18,806	18,906	6,946	11,550	1,616	1,335	229	725	2,861	14,268	106,065		
5	ピンナガ	ピンナガ	725,653	765,896	1,256,217	963,335	620,057	474,578	367,930	389,564	283,515	219,844	419,744	1,119,216	7,585,351		

\*10kg以上は、キハダ、それ以下はメジ  
\*10kg以上は、メバチ、それ以下はダル

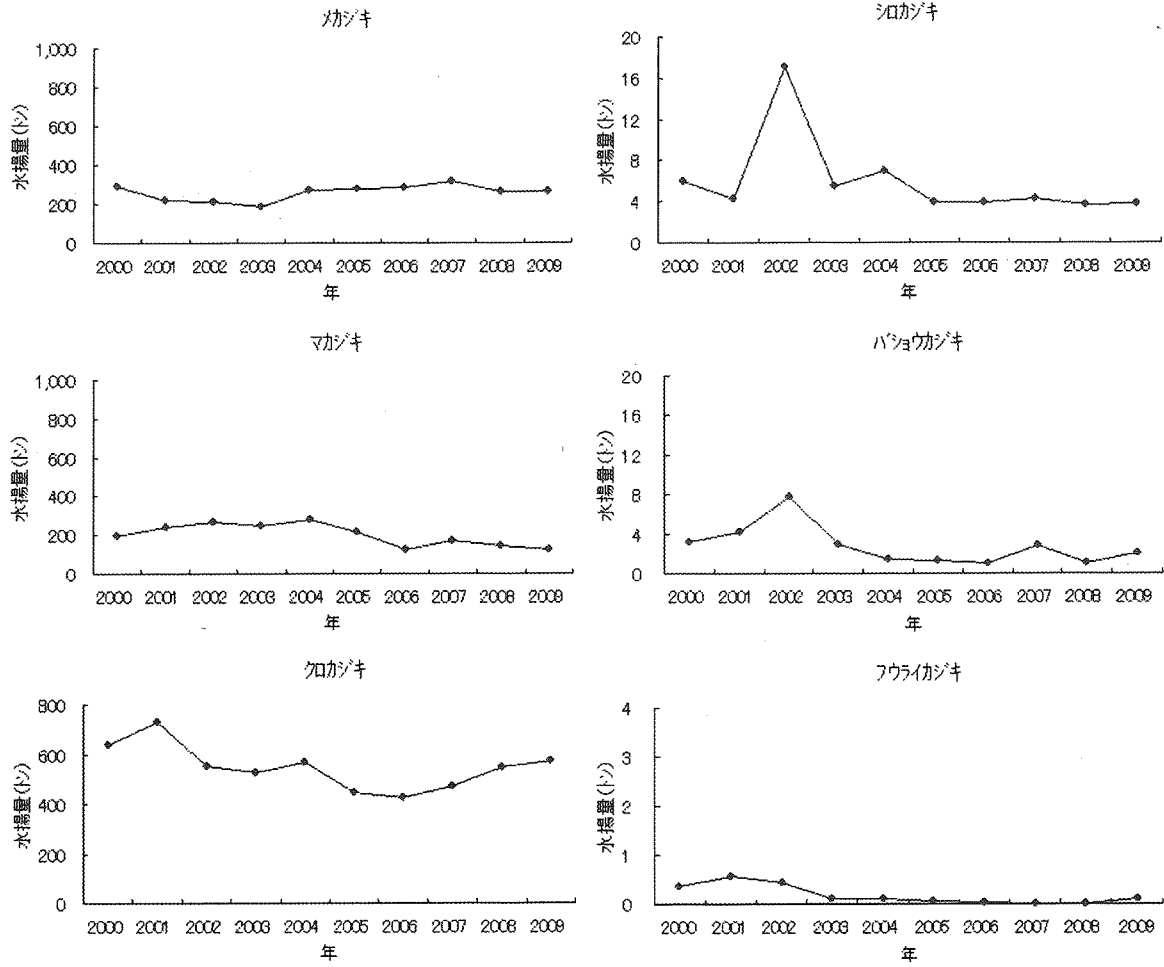


図3 カジキ類の水揚量の経年変化（勝浦市場、近海+沿岸まぐろはえ縄・その他のはえ縄）